

# ログハウスをもっと身近に!

## ～大学生が販促策を提案～

ログクラフト事業協同組合(斉藤友一理事長)では、昨年度までの2年間、中央会で実施した「学生ビジネスライアル事業」を活用し、山梨英和大学の学生のアイデアを取り入れて、組合が取り扱う「3坪ログハウス」の販売促進の方法を検討した。

初年度は3坪ログハウスの活用例や特徴をもとに効果的な宣伝方法について検討し、学生らが考案



学生が組み立てた3坪ログハウス

したキャッチコピーなどを使用して、販売促進用のパンフレットを作成した。ログハウスの名称に採用された「信玄ログ」は、材

料に県産の杉材を使用していることから、武田信玄をイメージして名付けられた。キャッチコピーにも武田信玄の旗印“風林火山”を引用し、風…1週間ほどで完成、林…防音効果が高い、火…準防火基準をクリア、山…18cm角の無垢材による重量感といった特徴に関連付けた。

翌年度は、大学の敷地内でのログハウス組み立て過程をドラマ仕立ての販売促進のオリジナル動画として制作した。脚本等は専門家のアドバイスを受けたが、主演から撮影～編集を学生自身が行い、出来上がった動画はインターネットの動画投稿サイトYOUTUBEで「男女7人ログハウス物語」として検索・閲覧が可能。組合にとって学生からの新鮮な提案を聞いたことは、ログハウスの魅力の再発見にもつながり、今後の販路開拓に向けて参考となる有意義な交流となった。



学生たちが大学構内でログハウスを製作

組合の販売している3坪ログハウスは、自分で組み立てるセルフビルドからプロのログビルダーが全て組み立てるものまで、ユーザーのニーズに応じて販売している。3坪ログハウスに興味を持たれた方は、組合のホームページをご覧ください。